



害虫被害報告書 File3

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止





ご 注 意

この本は虫姦がメインとなっておりますので

- ・虫姦や異種姦が苦手な方には不向きとなっております。
 - ・お気に入りの花騎士がひどい目に遭う可能性があります。
- 読み進める場合は以上のことをご了承の上でお願いします。

まえがき

こんにちは和泉ゆきるです。
シリーズも第3弾になりました。蟲姦で3冊目・・・物好きな・・・
でも特殊なシチュ考えるのはいろいろ楽しいものです。
今回もステラ・アンゼリカ・ホップと自分が好きな以外チョイスが謎な人選ですが
ほう・・・こういうシチュもなかなか・・・と楽しんでいただけたらこれ幸い
・・・アンゼリカは登場後すぐですなあ・・・
あのキャラクターはおいしい・・・しゅき・・・

毎回忠告しておりますが
お気に入りの花騎士にひどいことしたい的な方向性の作品ですので
嫁を大事に扱って欲しいって方は引き返すことをおすすめします。
ご了承いただけた方は本編のほうをお楽しみください。

今回の被害者

- ・被害者：ステラ 害虫：蛾
- ・被害者：アンゼリカ 害虫：ケムシ
- ・被害者：ホップ 害虫：酒虫

ステラ

彼女の特殊な体質によって
引き起こされた1件です。

そのこたちを放せ！
害虫めー！



ボクが相手になってやる！
こっちだ！ボクはこっちにいますぞ！

ボクがひきつけますから
そのうちに
逃げてください！

発光する能力で蛾の走光性を刺激し
新米花騎士から害虫を
引き離そうとしたそうです



蛾は追跡を開始し、目論見どおりかと思われましたが
そこから先に計算外のことが起きました。
彼女の光はその蛾にとって繁殖期のそれを誤認させる
波長の光だったようなのです。

っ!?

繁殖は争奪戦—フラフラと漂ってる時とは
本気度が違います。

早っ……！

もちろん彼女も実力派の花騎士

僕の輝きは…

無敵だあー!

一番危険な大型はきっちり対処しました

しかし一度に全方位はカバーできない

ふえっ!?

が、

攻撃後の隙に背後から組み付かれました。

押し倒されて冷静さを失った彼女は調整を誤りさらに発光、結果的に虫をさらに集め、発情を促してしまいます。

は離れろ！
害虫めっ！

痛っ！

繁殖期を誤認したオスは僅かな雌のフェロモンも嗅ぎ分け、生殖器を押し付けて交尾を開始しました。

え!? えっ!?

どうして害虫がそんな

叫び

しかし突き入れるまでの必死さと違い
入れた後は一転して無防備

すちゅー

うんうん...

しかも射精開始するまで
少しラグがあるので抵抗する雌なら
ここで反撃ができるようです。

...?

急におとなしくなった...?
今なら...

もちろん彼女も反撃しました。

ッ...
よくもー!

いとも容易く
屠る事ができましたが

数が多すぎました。

あ...

これ...

まずい...
かも...

そう、数が多すぎたのです。



何度も組み伏せられ、何度も挿入され...

みちちち

こんなう...

射精前に撃退しても
次の全力の組み伏せに再度全力で
抵抗することになる



挿入まで行けば無防備だが
そこまでは必死

ポッ...

ボクは...

そして数が多い...となると...



鱗粉と雄のフェロモンがたちこめる中
ついに彼女は最後の抵抗を諦めました。

息が上がり、力もはいらず

はー

はー

はー

はー

はー

はー



元々体力のあるほうではない彼女にとって
この耐久戦はあまりも無謀でした。

うんぬん...

負け...な...

う、ああ

はー

ようやく落ち着いて生殖できる——
きつと害虫は
そう思つたことでしょう。

ガルルルル

じっくり彼女の膈内の感触を堪能した
害虫はついに射精を始めました。

ゆっくりしみこませるような
ぬるくねちっこい射精

腹の奥から徐々に伝わってくる熱と
時間経過と共に詰め込まれた精子が
まわりを押し広げる圧迫感が

あ……

出されているという実感を
否応なく突きつけてきたことでしょう。

あああ……

みちっ……

トクン

ト……クン ト……クン

長時間押し付けられていた生殖器が抜き取られると許容量をオーバーした精液が溢れ出す。

木ね

コッ!

フリ
ビュ

ホッ
ト

そして...そう

ピッ

は

は

は

ピッ

そこで一息つくという訳にはいかないのです

間髪いれずに次の交尾が始まります。

み

ち
ち
ち

ち

ふ
ぢ

ひぎッ!!

じ
ゃ
く

誰かが、ではなく、誰もが、尻尻になりたがっているのです

っ...まさか...
これ...
全部が...
ボクに...?

呼びつけてしまったたぐさんのパパ候補と彼女の耐久戦はまだ始まったばかりでした。

ウツ
ツ

キ
ュ
ッ

一匹あたりが長いので射精中に回復を図り
彼女は反撃、逃亡を試みますが



はあ
ボクは…
生きて…

帰るんだ…!

その試みは数の暴力ですぐに
苗床に引き戻されました。



はあ…

はあ

う、あ…

ユサッ

ユサッ

たぷ

たぷ

何度も交尾させられるうちに身体も順応してきてしまっ
思わず絶頂して追加発注してしまうステラ



イッ
ヤだ…あ
あ

っ…

害虫の生殖行動で
絶頂を味わうようになってしまった彼女は



絶頂するたびに害虫の劣情を促す
精液を搾り取るだけのオナホとして…

♡♡

♡

♡

ムムツ

ムムツ

アホ

ゴホ

トリッ

ホッ

使われざる前に救助隊に救助されました。

発光は害虫だけでなく救助の目印にもなっていたようです。

それは自分の助けた新米花騎士達が呼んだ救助隊でした。

新米の花騎士からのお礼、自己犠牲への労い、発光による搜索の助力等色々言葉を頂いたようです。



救助された直後の彼女は語る
人助けはちゃんと自分にも返ってくるもんなんですねと

パパ、ママ、
ボク…立派…でしたかね

この後適切な治療を受けて彼女は順調に回復したとのこと。

尚現在の彼女は

光のおかげで助けることできたけど
光のせいで襲われて
光のおかげで助けられて…
もう色々複雑です

と言いつつ基本引きこもっております。



アンゼリカ

さあーて！
今日は
どんなご意見が
届いてますかね？

害虫被害というより人災ですが
記録しておきます。

マジ天使！とかそういう
素直な感想とかもも
たまには戴きたいもn

アンゼリカご意見箱にドクケムシが
入れられており、不用意に手を突っ込んだ
彼女は刺されてしまいました。

ったー！
なんですかこれ！

誰ですか！

ちい

プレゼント
のつもりですか？
ひねくれてますよ
モー！
小学生男子ですか

棘はすぐに抜けるタイプで
その場でオトモの天使に
抜いてもらったそうです

しかしたったそれだけの接触ですが
毒が影響するには十分でした。

自室に帰ってから症状が現れました。

心拍数や体温の上昇

な、なんか
今日は気持ち
落ち着きませんね……

それと激しい性衝動の昂ぶりです。

はあ

はあ……

はあ……

？

もぞもぞ……

///

トッ
トッ
トッ

トッ
トッ
トッ



って
ちよちよちよと!?

天使ちゃん!?
これちよと!



あーやばいですよ
これは...

すっごいムズムズするけど
さわっちゃいけない感...

なんですかね
この...

切な...



いや私も
気持ちわかる状態
なんですけど

あ、悪魔ちゃんは
大丈夫?



マスコットに
あるまじきこと
やらかしだしちゃって
ますよこの子!



あーもーいいやっ!
我慢できません!

こうなったら
私もちよとと慰めます!



ってことは
原因はあの
ケムシ的な...?
迂闊でした...

アッチャー...
この綿棒まで
持ち出して...

快楽の虜
ですか...

毒は快楽物質と反応し新たに摂取しなくても
効果を延長する特性を持っており

エスカレートして
レイプや性奴隷に発展し
人生に深刻なダメージを与えうる
危険性が認められています。

対処としては毒が抜けるまで
触らずに安静にすることで
治療は可能とされていますが...



禁断症状が強いため
他者の協力なしでは困難とされています。

切ない...

イッた直後...
なのに...

まずいですよこれ...

あそこが
切なくて我慢できない...

ちゅっ
ちゅっ

悪魔ちゃん

悪魔ちゃんは
刺されてないから
平気なんですよね……？

人、人呼んできてください

呼んだ人に私の
痴態みられるの……
屈辱ですが……♡

そ、そんなこと
いってられ……ふぁ♡

ふぁ♡
やばい♡



んうう
私が入る……♡
こゝろ……♡

あぁ……♡
おちんちん欲し……♡

奥をズンズンういて
びゅびゅって満たして欲しい……♡

んうう……♡
切ない……♡

あ 悪魔ちゃん
早く……だれでも……♡
だれでも……から……♡

うう……♡
やばい……♡
私ともあつ……♡

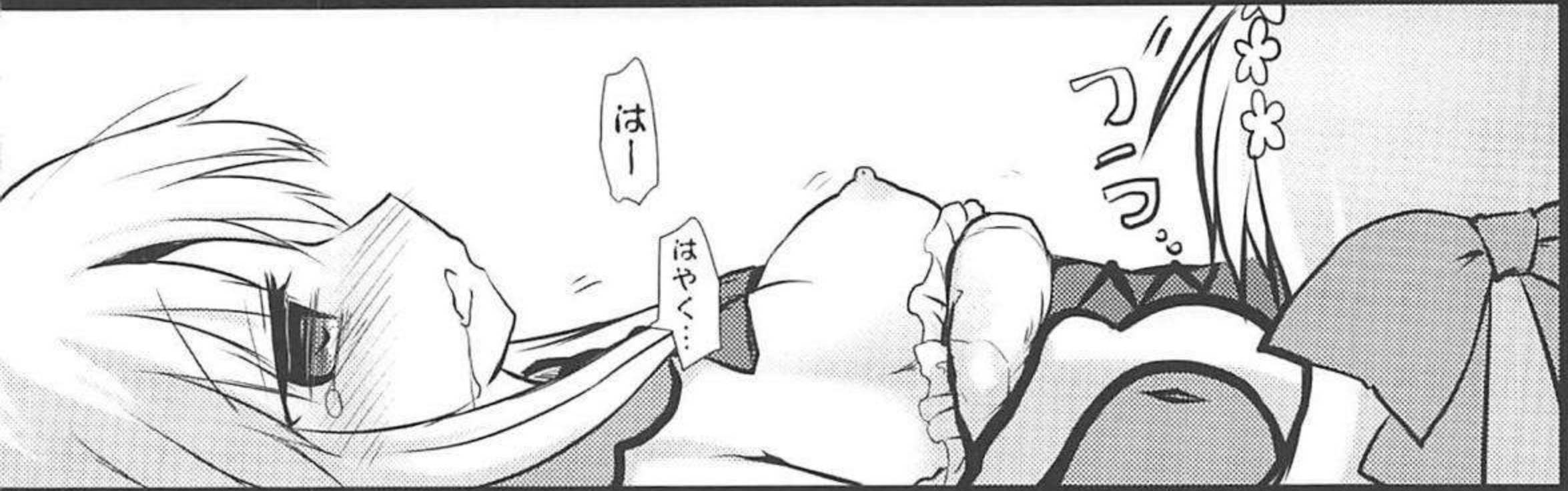
おちんちん欲し……♡
自分を……♡



お供つきのアンゼリカが
これにかかったのは
不幸中の幸いといえるでしょう

理性が残ってるうちに
助けを呼ばせたおかげで

深刻化する前に
騎士団の方に伝えることができました





深くイキましたか？
イキましたね？

ならお互い様です…
次は私をお願いしますね



はいそっちでいいです
おねがいします
前は自分でしますので

ええもう…
めちやくちやセックス
したいですけど…

その辺の無責任なのに
つかまったら色々
悲惨じゃないですか…
選ぶ余裕今ないですし

はあ



おああっ！
気持ち…イッ…

コインのすっしり
具合が…

はひっ

肛門をこじ開けて
入ってきまふ…



んんんー
熱…
身体あつ…

深…
イッ…

あつ…
あつ…

あつ…
あつ…

ぐちゃぐちゃ
ぐちゃぐちゃ



おあがしい…
あんまりイッたので…

全然…収まらん…
どころか…余計切なく…

セツク…
はあ…
お全てもおさし…

セックスもできなくて…
射精してもらえないし…
何が悪いんですけど…

…あつ…あつ…
身体…あつ…あつ…

はあ…
たりに…
胸に刺さるまのがたりません
やっぱり…

決めちゃいましたよ
私…
れつつ売



話は聞いた!
大丈夫!?

ぐちゃぐちゃ
ぐちゃぐちゃ

危うく身売り始める前に
何とか押さええる事ができました。

せ、くす

させろー！

あひゃああ



花騎士の立場としても
これは未然に防げて僥倖でしょう

スル

スル

お供の天使ちゃんも毒の影響を受けていて
気の毒な事になってしまいました



こちらにも共に保護

アンゼリカと共に毒が抜けるまで
拘束器具をつけて監視下に置かれております。

尚、ケムシをほおりこんだ
犯人は追跡中です。



団長さまに忠告しておきますが
現在アンゼリカは面会謝絶となっております。
非常に敏感な状態になっておりますので
くれぐれも近づかぬようお願いいたします。



ホップ

本人の申告より発覚

酔えなく
なっちゃったんだよねえ…

何とかしてくれないと

困る



調査により酒虫(しゅちゅう)の仕業と発覚、
以下経過を記す。

たのびの
宝の池…

山奥で酒の湧く泉を発見したホップは



調査のついでに飲…

調査は
おかげで
酒がのめるぞー！！

いや飲むついでに
調査しようと
躊躇なく全裸で
入水したところ



液体を良酒に変えるといわれている
酒虫のでかい個体を発見した。

おんやあ
こいつはー？ひく

一応水質汚染の原因足りえるので
保護もしくは駆除すべきものであったが





あまつさえ酒虫に絡み酒するなど暴挙に出る

えひひひ
いやーいやいや
シンの用意するなんし
マンタとえーねー

文字通り浴びるほどの酒を楽しみたいがために
後回しにしてしまう



カキナ



それが刺激になったのか
酒虫が予想外のアクションを起こしだした

抱きしめた酒虫に逆に
拘束されるホップ





えええ
んえ!?

それを察したのか
どうかは定かではないが
酒虫の触手が足を強引に広げ
バランスを崩され転倒した。



可及的速やかに
酒溜まりから脱出

ザバ
ザバ

バリッ



あつぷない
ことすんあー

つつ...



んえ!?

なにこえ!?! そつち派!?!
んっ変...んっ?んへッ!?



つぷ

次の段階にうつった酒虫は
触手の一本を
尻穴に挿入し始める



直腸に注ぎ込まれる酒虫の体液

ちよつ
直接は…

アルコールだろうか
体が熱を帯び、気持ちが高揚し
急速に意識が薄くなるホップ

ヤバ…
あああ



んんっ



ばあかああ

効き過ぎて
危ないって
しらな

んん…



ホップの抵抗が弱まったと感じた酒虫は
体の下から這い出し

んっ…

んん…

口からも流し込み
続けて膣にも触手を差し込んだ



そして膣奥にも
体液を注入

体液の影響で
全身弛緩しているため

ひきゆう
ばかひなつちや
ごぶっ!

体液は子宮口を突破し
子宮内に溜まる



けいっ!
えほっ!

んあ?
これお酒?
精子?

母体を泥酔させ
子宮内を酒で満たす
ここまでが母体の環境を整える
酒虫の前戯と思われる

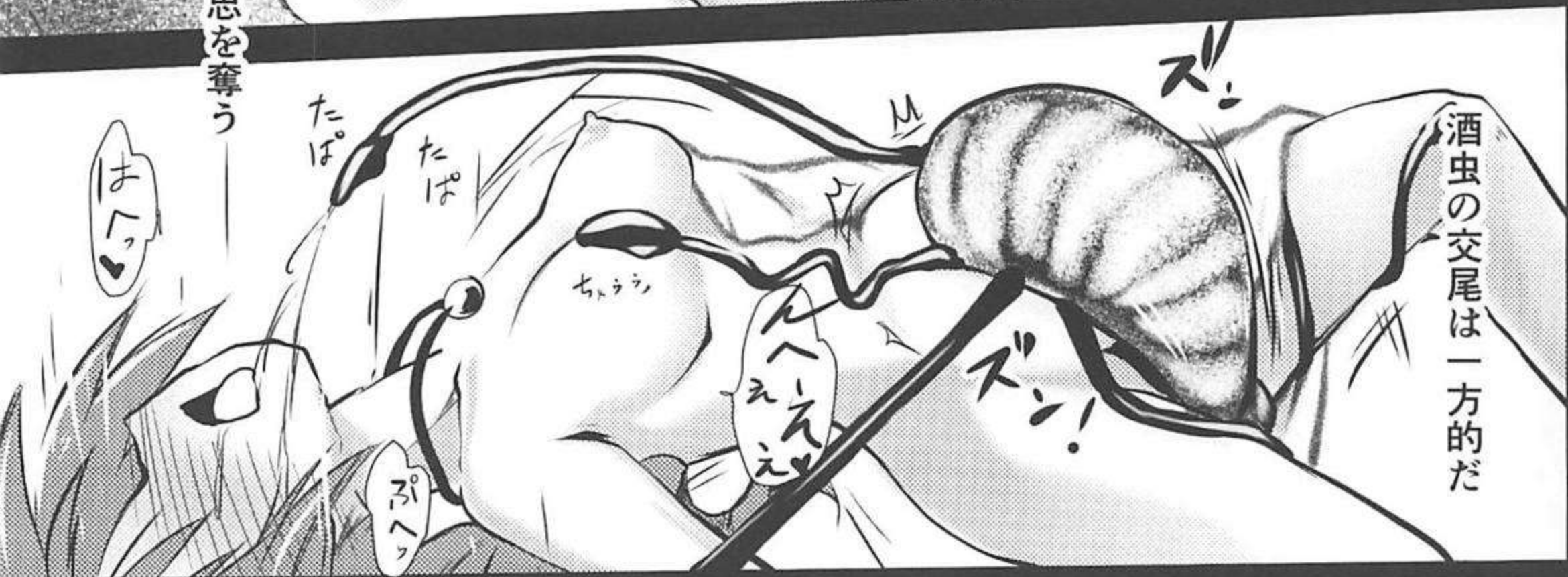




酒虫の下部が開き生殖器が怒張する

触手で体を拘束密着させ

抵抗するなら酒で意思を奪う



酒虫の交尾は一方的だ



そして酒で満たされた子宮内に
精を放つ

酒虫の精は酒と混じり合って核となり
宿主と共に生を歩むといわれている。

酒虫は酒を創ると同時に
これを好むため
宿した者は酔わない大酒飲みとなる
—ただしそれ以外には人体に
害は及ぼさないとされている

ちなみに通常宿されるのは胃とされ
今回のように孕まされるのはレアケースであり
希少性のある1件となっている。

尚、彼女の希望により
宿した酒虫は手術で摘出された。

あ回ちよお♪
心配してきてくれたんだ？
ありがとね！

ところで私由来の
お酒で来たんだけど
…えひひひ…飲む？

色々強すぎるだろ…

あとがき

ということで害虫被害報告書シリーズ第3弾です。
今回は蟲姦・・・?というには少し特殊な感じになったかもしれません
ということでシチュ構想の解説

ステラ：

引きこもりと汚部屋の印象が強いステラちゃんだけど
戦いに転じる時は結構男前ってところをシチュに利用。
走光性自体は感覚の混乱だそうで発情とかそういうのは関係ないそうなので
そこら辺は薄い本用に調整です。
隙自体は結構あるのに数で押されて逃げ切ることができない。
悪がきやゴブリンに圧殺されるシチュにちかいですね。
数でまける・・・そういうシチュを描きたかった。(でも蛾を量産するの面倒くさk)

アンゼリカ：

彼女の私の強い性格を活かしたくて
強制発情からどこまでプライド崩させるか・・・
そういうのを楽しんで描いた感じになって
おります。身売りまで結局行かずに踏みとどまったあたり彼女は強い
(蟲姦本だから人間同士は自重したのもあるけど)
自己評価がやたら高い彼女なのでよほど狙った相手じゃないとまあ
身持ちの硬さは結構期待できるでしょうとの判断
後アンゼリカ本人とは関係なくオトモかわいいよね・・・オナホにしたいよね・・・
今回は天使ちゃんだけだったけどやったよおいら・・・やったぜ。
オナホ妖精サイズと綿棒姦はお約束だとおもうのです。

ホップ：

和姦に見えなくもないシチュです。蟲で和姦・・・?
ホップには泥酔姦をさせたくてそこに酒虫とかいうズッ友レベルに相性のいいものが!
まあこれ虫とか妖怪とか・・・名もんですがこまけえこたどうでもいいのですよ。
ホップはいいね・・・誰とでも仲良くなれそうで。かわいい。
尚公式的に酒虫とムギの特性被りまくってるけど・・・別に唯一無二でないと困るわけでも
ないしいいよね!(適当)

今回も救出エンドで締めです。バッドエンドも個人的には好きだけど
色々あったけど今は元気ですは希望あっていいやね。
それではここまで読んでいただいてありがとうございます。また機会があれば

奥付

誌名：害虫被害報告書File3

著者：和泉ゆきる

発行：鈴鳴堂

発行日：2019/03/21

印刷：ねこのしっぽ

twitter：l_yukiru

pixiv：144720

※本作品はフラワーナイトガールの二次創作作品です。

※本作品の無断転載・アップロードはおやめください。

